

令和7年度 第1回 有田区地域協議会

次 第

日時：令和7年5月12日（月）午後6時30分～

会場：カルチャーセンター ミーティングルーム

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【自主的な審議】

- ・カルチャーセンター敷地内の「資源物常時回収ステーション」について
- ・自主的審議事項について

4 その他

- ・次回地域協議会

令和7年7月1日（火）午後6時30分～カルチャーセンター

5 閉 会

令和7年5月12日
有田区地域協議資料
生活環境課

1 設置目的

仕事などの都合で町内の集積所に出せない市民のための施設

2 ステーションの概要

● 回収対象品目

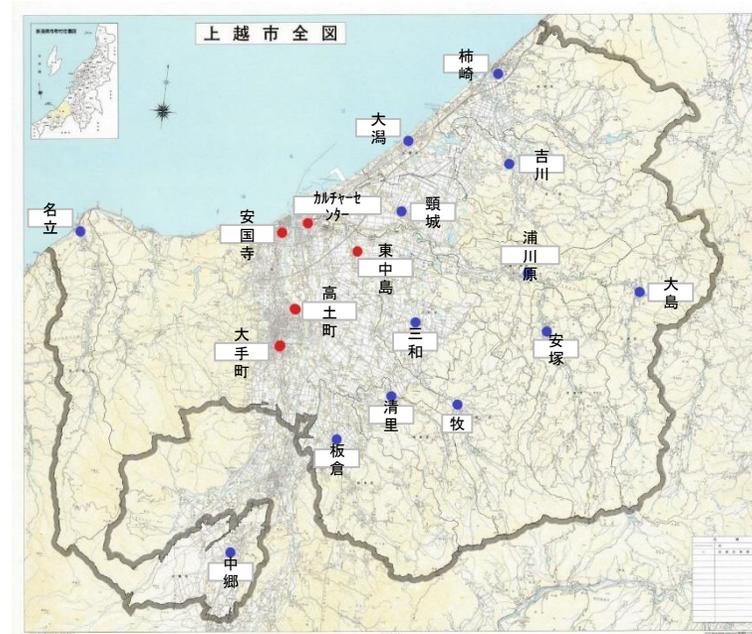
- ☞ 缶、びん、ペットボトル、新聞紙、雑誌類、段ボール
- ※ 回収品目以外のごみ、事業所のごみは出せません。

● 市内18か所（合併前上越市5か所、各区13か所）に設置

- ☞ 24時間 365日 開設

● 管理運営

- ☞ 令和5年度から、年始（1/1～1/3）は、ステーションを閉鎖
- ☞ 生活環境作業員が毎日整理作業を実施（1/1～1/3を除く）
- ☞ 市が委託した収集事業者による回収は週1～3回
- ※ 排出量が多い年末は、収集事業者による臨時収集を実施



3 利用状況

[課題]

● 分別・排出のルールが守られていない

- ☞ 段ボールを紐で縛っていない。ペットボトルの中身が入っている。キャップやラベルをはがしていない。

● 回収品目以外のごみの不法投棄

- ☞ 電化製品や家具、生ごみが持ち込まれたこともある。

● 容量を超過した排出（屋外放置）

- ☞ コンテナハウスから溢れ、屋外放置された資源物が飛散し、過去には近隣住民への迷惑や道路交通に支障を及ぼす事態が発生

モラルの低下、
生活環境の悪化を
招きます

➤ 年始（1/1～1/3）のステーション閉鎖

➤ 広報上越、ホームページ、FMじょうえつ、掲示物により、分別の徹底、分散排出など施設の適正利用を呼び掛けている。

■屋外放置の様子（安国寺・カルチャーセンター）



■強風等による飛散の様子（安国寺周辺）



(H30.1.10 資源物が線路敷地内に飛散)



(R4.1.4 資源物が道路に飛散)

4 安全対策（カルチャーセンター北側に設置する資源物常時回収ステーション）

- ステーション利用者による車両の急発進やスピードを出した危険な運転が見られることについて

原因	ステーション前の構内道路は直線のため、スピードを出してしまう。
----	---------------------------------

対策 (案)	ステーション前の構内道路に横断歩道や停止線を路面標示する。
-----------	-------------------------------

[イメージ]



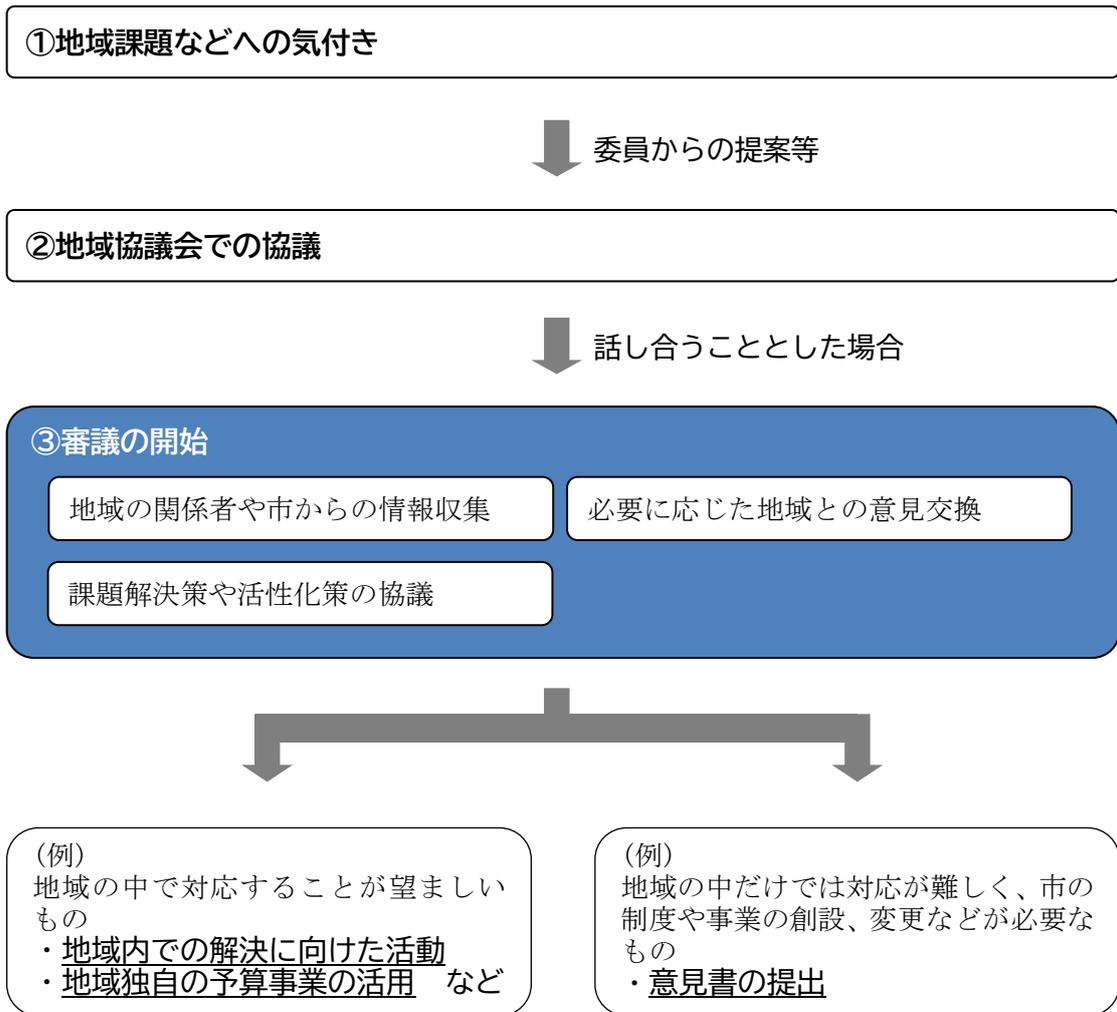
自主的審議事項について

○自主的な審議とは

地域協議会は、地域住民としての観点から地域の課題や地域の活性化などについて話し合います。このため、自主的な判断で区内の課題等について話し合うこととなります。

話し合った結果については、その内容に応じて、区内で活動している団体に協力・連携を求めるほか、市長に意見書を提出し、市政での実現を求めていくことができます。

自主的な審議の流れ



※「上越市地域協議会委員の手引き」を基に作成

○自主的審議事項としての登録（案）

件名
カルチャーセンターのさらなる利活用について
概要
当区の中核的施設であるカルチャーセンターを、より広い地域や世代から利用してもらうことが当区の活性化につながることから、さらなる利活用に向けて検討するもの。